

令和7年度年間指導計画 【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組				
国語		論理国語	(2 単位)	4 A、4 B				
教科担当者：		(A組：三好) (B組：三好) (C組：)						
使用教科書：		5 0 大修館・論国 7 0 6 新編論理国語		使用教材等：	教科書・プリント・ICT機器			
学習目標：論理的に「読む」「書く」力を身につける。さまざまな場面で、自らの目標をもって国語の力を身につける。								
観点別の評価基準								
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】				
常用漢字の読み書きができる。論理的な表現に必要な語彙を理解し、使うことができる。構成を考えて文章を読み書きする。		文章の要旨を正確にとらえ、内容を分析して、問題点を見つけることができる。論理的思考を用いて、表現することができる。		問いを立て、テーマを深めることができる。発想を広げて、多様な他者を想定し、自分の意見を発信することができる。				
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数	
1 学 期	4月	(春季休業中)	文章を朗読する。語彙を増やす。				6	
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)	す。筆者の問題意識をとらえる。					
		「補助線を引きながら考える」(鷲田清一)	る。自分の思いや考えを深める。	○				
		朗読・語彙の豊かにする	る。朗読・ワークシートへの取り	○				
	5月	現代詩「I was born.」(吉野弘)と比較検討	り組み・意見交換を評価。		○	○	8	
		オンライン学習デー(行事)、大型連休	同一テーマの他作品と関連づける。	○		○		
		「自分を客観的に見つめよう」	る。(中間考査 5/14-19)		○	○		
		中間考査	自分と対話し、課題を探索する。	○	○			
	6月	「和の思想、間の文化」(長谷川權)		○			8	
		段落ごとの読解	文章を朗読する。語彙を増やす。	○	○			
		「源氏物語絵巻」の鑑賞	筆者の問題意識をとらえる。「根拠」を一つひとつ丁寧に吟味する。			○		
		「交響曲二十五番」(モーツァルト)の鑑賞	る。朗読・ワークシートへの取り	○	○			
	7月	段落ごとの読解	組み・意見交換を評価。				6	
		期末考査		○	○			
		答案返却	ワークシートへの取り組み			○		
		(セーフティ教室、学年集会、終業式)	(期末考査 7/1-7)	○	○			
8月	(夏季休業中)	答案を見直し、今後に活かす						
	(夏期休業中)							
2 学 期	9月	「人類の進化から考える『心』の誕生」	文章を朗読する。語彙を増やす。	○			8	
		(長谷川眞理子)	筆者の問題意識をとらえる。「根拠」を一つひとつ丁寧に吟味する。	○	○			
		段落ごとの読解	る。朗読・ワークシートへの取り	○	○			
		段落ごとの読解	組み・意見交換を評価。	○	○	○		
	10月	「ロボットに心はあるか」(石黒浩)		○	○	○	8	
		要旨をまとめる	文章を黙読し、内容を整理する。		○			
		二つの意見を比較検討する	(中間考査 10/14-17) 二つの文章を比較検討し、テーマを見つける。	○	○			
		中間考査	る。ワークシート・意見交換を評価する。			○		
	11月	答案返却					○	8
		(セーフティ教室・農高祭準備)						
		(農高祭)	文章を朗読する。語彙を増やす。	○				
		「政治の本質」(橋爪大三郎)	(農高祭・振休・ボランティアの日 11/1-11/6) ワークシート	○	○	○		
	12月	段落ごとの読解(図の理解)	参考としている図を読み取る。	○	○		6	
		段落ごとの読解						
		文章全体の構成・要旨				○		
		わたしの政治への関りを考える				○		
3 学 期	1月	期末考査	ワークシート・意見交換	○	○		6	
		答案返却、行事	(期末考査 12/8-12)			○		
		H R 指導、学校行事、終業式	答案を見直し、今後に活かす					
		(冬季休業中)						
	2月	(冬季休業中)					8	
		「豊かさにつながり」(阿部健一)	文章を朗読する。語彙を増やす。	○				
		段落ごとの読解	す。筆者の問題意識をとらえる。	○	○			
		段落ごとの読解	る。朗読・ワークシートへの取り	○	○			
	3月	「豊かさ」について考えをまとめる	り組み・意見交換を評価。		○	○	8	
		学年末考査		○	○			
		答案返却	(学年末考査)			○		
	3月						4	
		卒業式予行・卒業式						
		H R 指導、学年集会、行事						
		(行事・特別指導)、修了式、						
3月	(春季休業中)							
履修上の注意						予定時数計	78	
特記事項等								

令和7年度年間指導計画 【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組				
国語		文学国語 (2 単位)		4 B				
教科担当者:		(A組:) (B組: 三好) (C組:)						
使用教科書:		5 0 大修館・文国 7 0 5 新編文学国語		使用教材等: 教科書・プリント・ICT機器				
学習目標: 古典から現代に及ぶ日本文学に対する理解を深め、自らも作品を創作する楽しさを味わう。								
観点別の評価基準								
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】				
常用漢字を活用できる。語彙を豊かにする。作品それぞれの修辞法を理解する。文学の流れを理解する。		内容を的確に捉え、テーマを読み取ることができる。多様な読みを考える。意見を、表現を工夫して述べるができる。		作品に興味を持つ。他者の意見を取り入れつつ、自分の考えを深めることができる。創作活動に意欲的に取り組む。				
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数	
1 学 期	4月	(春季休業中)	文学的文章の感動の共有とは何か				6	
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)	朗読を聞く・朗読をする					
		「文学の扉をひらこう」	語句の意味・あらすじの把握	○	○			
		「そとみとなかみ」(角田光代)	授業への取り組みを観察		○	○		
		段落ごとの内容の整理	ワークシートの提出	○	○			
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休 テーマを考える	筆者の「外側」と「内側」を理解する	○		○	8	
		中間考査	(中間考査 5/14-19)	○	○			
		中間考査返却・解説	授業への取り組みを観察			○		
		「一言でこころをつかもう」	ワークシートの提出			○		
	6月	「ナイン」(井上ひさし)朗読	語句の意味・あらすじの把握	○			8	
		段落ごとの内容の整理	小説の特徴をつかむ	○	○			
		小説の読み取り(人物・情景・テーマ)	授業への取り組みを観察		○	○		
		「本の世界をひろげよう」	ワークシートの提出			○		
	7月	期末考査		○	○		6	
		答案返却	(期末考査 7/1-7)			○		
		(セーフティ教室、学年集会、終業式)	期末考査の振り返り					
		(夏季休業中)	今後にどう活かすか考える					
		(夏期休業中)						
		8月						
2 学 期	9月	「星取り」(醒睡笑)音読	歴史的仮名遣いに注意する	○			8	
		作品理解・古語の意味・内容理解	作品の位置を文学史の中で考える	○	○			
		「児の胎を食ひたること」(沙石集)音読	古語の理解を深める	○				
		作品理解・古語の意味・内容理解	授業への取り組みを観察	○	○			
			ワークシートの提出					
	10月	「詩の構成と表現」朗読	音読を重視し、修辞法を理解する	○			8	
		さまざまな詩の表現を味わう	(中間考査 10/14-17)		○	○		
		中間考査	作品の時代背景を理解する	○	○			
		「山月記」(中島敦)朗読	文章の特徴を理解する	○		○		
	11月	(セーフティ教室・農高祭準備)	ワークシートの提出				8	
		(農高祭)	漢文体の注意し、内容を押さえる					
		段落ごとの内容の整理	(農高祭・振休・ボランティアの日)	○				
		漢文体の理解	11/1-11/6) テーマを考える	○				
	12月	テーマの発展	テーマについて意見文をまとめる		○	○	6	
		意見文を書く	ワークシートの提出		○	○		
		「社会と文学」		○		○		
		期末考査	文学作品の社会性について考える	○	○			
		答案返却、行事	ワークシートの提出			○		
		H R 指導、学校行事、終業式	(期末考査 12/8-12)					
	(冬季休業中)							
3 学 期	1月	(冬季休業中)	古語の理解を深める	○			8	
		「かぐや姫の昇天」(竹取物語)音読	作品のさまざまな解釈を考える	○	○			
		作品理解・古語の意味・内容理解	授業への取り組みを観察			○		
		竹取物語の読みの狐がりについて(映像化)	ワークシートの提出	○				
	2月	「現代の恋」朗読		○			8	
		恋をテーマにした韻文を読む	さまざまな表現のかたちを味わう		○			
		修辞法の理解を深める	(自宅学習・入選・採点2/20-25)	○	○			
		「古典の恋」音読	和歌の特徴を理解し、自ら作歌する	○		○		
	3月	和歌				○	○	4
		ワークシートの提出						
		学年末考査		○	○			
		答案返却、卒業式予行・卒業式				○		
		H R 指導、学年集会、行事	(学年末考査 3/2-6)					
		(行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)						
履修上の注意						予定時数計	78	
特記事項等								

令和7年度年間指導計画 【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組					
地理歴史		世界史探究 (3 単位)		第4学年・B組					
教科担当者:		3組: 吉田		(C組:)					
使用教科書:		世界史探究 (第一学習社)		使用教材等:		プリント・一人1台端末			
学習目標		社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。							
観点別の評価基準									
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】					
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。		世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意図、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。		世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して顕微される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。					
学期	月	指導内容・単元		具体的な指導内容・評価方法		知	思	態	予定 時数
1 学 期	4月	(春季休業中)		プリントを用いた指導 一人1台端末を活用した指導				9	
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)			○	○	○		
		世界史へのまなざし			○	○	○		
		古代文明の歴史的特質			○	○	○		
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休		(中間考査 5/14-19)	○	○	○	12	
		古代文明の歴史的特質			○	○	○		
		中間考査			○	○	○		
		古代文明の歴史的特質			○	○	○		
	6月	諸地域の歴史的特質		プリントを用いた指導 一人1台端末を活用した指導	○	○	○	12	
		諸地域の歴史的特質			○	○	○		
		諸地域の歴史的特質			○	○	○		
		諸地域の歴史的特質			○	○	○		
	7月	期末考査		(期末考査 7/1-7)	○	○	○	9	
		答案返却							
		(セーフティ教室・学年集会・終業式)							
		(夏季休業中)							
	8月								
2 学 期	9月	結びつくユーラシアと諸地域		プリントを用いた指導 一人1台端末を活用した指導	○	○	○	12	
		結びつくユーラシアと諸地域			○	○	○		
		結びつくユーラシアと諸地域			○	○	○		
		結びつくユーラシアと諸地域			○	○	○		
	10月	アジア諸地域とヨーロッパの再編		(中間考査 10/14-17)	○	○	○	12	
		アジア諸地域とヨーロッパの再編			○	○	○		
		アジア諸地域とヨーロッパの再編			○	○	○		
		中間考査			○	○	○		
	11月	(農高祭)		(農高祭・振休・ボランティアの日 11/1-11/6)				12	
		アジア諸地域とヨーロッパの再編			○	○	○		
		アジア諸地域とヨーロッパの再編			○	○	○		
		冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭			○	○	○		
	12月	冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭		(期末考査 12/8-12)	○	○	○	9	
		期末考査			○	○	○		
		答案返却、行事							
		H R指導、学校行事、終業式							
		(冬季休業中)							
3 学 期	1月	(冬季休業中)		プリントを用いた指導 一人1台端末を活用した指導	○	○	○	12	
		冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭			○	○	○		
		冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭			○	○	○		
		冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭			○	○	○		
	2月	国際秩序の変容と経済のグローバル化		(自宅学習・入選・採点2/20-25)	○	○	○	12	
		国際秩序の変容と経済のグローバル化			○	○	○		
		国際秩序の変容と経済のグローバル化			○	○	○		
	3月	学年末考査		(学年末考査 3/2-6)				6	
		答案返却、卒業式予行・卒業式							
		H R指導、学年集会、行事							
		(行事・特別指導)、修了式、							
		(春季休業中)							
履修上の注意							予定時数計		117
特記事項等									

令和7年度年間指導計画 【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組			
公民		政治・経済 (2 単位)		4 B			
教科担当者: A組: (B組: 田中) (C組:)							
使用教科書:		『最新 政治・経済』 実教出版		使用教材等: 教科書、プリント、視覚教材			
学習目標: 政治、経済のしくみの基本的な知識を理解するとともに、民主的、平和的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。							
観点別の評価基準							
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】			
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解している。また、諸資料から様々な情報を適切効果的に調べまとめている。		現代日本における政治・経済の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的に考察したり解決に向けて合意形成や社会参画を視野に入れながら公正に判断している。		国民主権を担う主権者として政治・経済の諸課題に対する意識を強く持ち、課題にかかわる知識を主体的に深めたり、課題解決に向けた多面的・多角的な考察を意図的に行おうとしている。			
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数
1 学 期	4月	(春季休業中)					6
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)	日本国憲法はどのように制定されたのか。明治憲法とどのような違いがあるのだろうか。	○	○	○	
		①明治憲法の成立		○	○	○	
		②明治憲法下の政治		○	○	○	
	5月	③日本国憲法の成立	日本国憲法の三大基本原理とは何か。	○	○	○	8
		④日本国憲法の基本原則		○	○	○	
		中間考査	国会の役割や権限について理解する。	○	○	○	
		⑤政治機構と国会		○	○	○	
	6月	⑥内閣と行政権の拡大	内閣はどのような構成でどのような権限を持っているか。	○	○	○	8
		⑥内閣と行政権の拡大	日本の政治制度を考察し、主権者として政治にどう関わっていいのか考える。	○	○	○	
		⑦公正な裁判の保障		○	○	○	
		⑦公正な裁判の保障		○	○	○	
	7月	期末考査	国会・内閣・裁判所の関係について、立憲主義の立場から考える。	○	○	○	6
		答案返却					
		(セーフティ教室・学年集会、終業式)					
			(夏季休業中)				
		(夏期休業中)					
8月							
2 学 期	9月	①経済主体と市場のはたらき	経済活動はどのように営まれているか。	○	○	○	8
		①経済主体と市場のはたらき	3つの経済主体間の経済循環はどのようなものか。	○	○	○	
		①経済主体と市場のはたらき	需要曲線を通して市場メカニズムを考える。	○	○	○	
		①経済主体と市場のはたらき		○	○	○	
	10月	②企業と国民所得	企業の役割と社会的責任について考える。	○	○	○	8
		②企業と国民所得	経済活動をはかる指標には何があるか。経済成長と生活について考える。	○	○	○	
		中間考査		○	○	○	
		②企業と国民所得		○	○	○	
	11月	(農高祭)	経済活動における資金の流れとはどのようなものか。	○	○	○	8
		③金融と日本銀行の役割	経済活動における財政の役割は何か。	○	○	○	
		④財政の役割と租税	租税はどのようなしくみになっているのか。	○	○	○	
		④財政の役割と租税		○	○	○	
	12月	④財政の役割と租税	納税者の立場から租税のあり方について考える。	○	○	○	6
		期末考査		○	○	○	
		答案返却、行事					
		HR指導、学校行事、終業式					
		(冬季休業中)					
3 学 期	1月	(冬季休業中)				8	
		労働問題と労働者の権利	現代の労働問題について考察し、労働者の権利について理解する。	○	○		○
		労働問題と労働者の権利		○	○		○
		労働問題と労働者の権利		○	○		○
	2月	卒業考査、答案返却		○	○		8
			自宅学習・入選・採点				
	3月	卒業式予行・卒業式					4
		HR指導、学年集会、行事					
(行事・特別指導)、修了式、							
(春季休業中)							
履修上の注意				予定時数計		78	
特記事項等							

教科		科目名・単位数		対象学年・組			
数学		数学A (2 単位)		4-B			
教科担当者: A組: (B組: 白井) (C組:)							
使用教科書:		高校数学A		使用教材等: ステップノート 数学A			
学習目標: 基礎的・基本的な計算力を身につけ、自ら積極的に課題解決をしようとする態度を養う。							
観点別の評価基準							
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】			
数学Aにおける基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表		確率を通じて、事象を整理する力、目的に応じて適切に変形したりする力、立式をし解を求める力、図形の性質や計量について論理的		数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。また、問題解決の過程を振り			
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数
1 学 期	4月	(春季休業中)					6
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)		○	○	○	
		計算演習①(1年)		○	○	○	
		計算演習②(1年)		○	○	○	
		計算演習③(2年)		○	○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休 計算演習④(2年)	(中間調査 5/14-19)	○	○	○	8
		中間調査		○	○	○	
		三角形の角		○	○	○	
		三角形と線分の比		○	○	○	
				○	○	○	
	6月	中点連結定理 角の2等分線と線分の比 三角形の外心 三角形の内心 三角形の重心		○	○	○	8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	7月	期末調査 答案返却 (セーフティ教室・学年集会・終業式)	(期末調査 7/1-7)	○	○	○	6
				○	○	○	
		(夏季休業中)					
		(夏期休業中)					
8月							
2 学 期	9月	円周角の定理 円に内接する四角形 四角形が円に内接する条件 接戦と弦のつくる角 接戦の長さ		○	○	○	8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	10月	方べきの定理(1) 方べきの定理(2) 中間調査 2つの円 (セーフティ教室・農高祭準備)	(中間調査 10/14-17)	○	○	○	8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	11月	(農高祭) 空間図形 平面の決定 2つの直線の位置関係 2つの平面の位置関係	(農高祭・振休・ボランティアの日 11/1-11/6)	○	○	○	8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	12月	直線と平面の位置関係 期末調査 答案返却・行事 HR指導・学校行事・終業式 (冬季休業中)	(期末調査 12/8-12)	○	○	○	6
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
3 学 期	1月	(冬季休業中) 基本の作図(1) 基本の作図(2) 多面体 正多面体		○	○	○	8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	2月	多面体の性質 総まとめ① 総まとめ② 総まとめ③	(自宅学習・入選・採点2/20-25)	○	○	○	8
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
	3月	学年末調査 答案返却・卒業式予行・卒業式 HR指導・学年集会・行事 (行事・特別指導)・修了式、 (春季休業中)	(学年末調査 3/2-6)	○	○	○	4
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
				○	○	○	
履修上の注意						予定時数計	78
特記事項等							

予定時数計 78

78

令和7年度年間指導計画 【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組				
保健体育		体育 (1 単位)		4年A組・B組				
教科担当者：(A組：高崎・中村) (B組：高崎・中村) (C組：)								
使用教科書：最新高等保健体育				使用教材等：				
学習目標：体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。								
観点別の評価基準								
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】				
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。		生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。		運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。				
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数	
1 学 期	4月	(春季休業中)	・役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする。 ・課題解決の過程を踏まえて、自己や仲間の新たな課題を発見している。				3	
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)						
		オリエンテーション		○				
		陸上競技		○		○		
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	(中間考査 5/14-17)	○			4	
		陸上競技	・役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとする。			○		
		中間考査	・課題解決の過程を踏まえて、自己や仲間の新たな課題を発見している。	○				
		ニューススポーツ			○			
	6月	ニューススポーツ	・球技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けている。	○			4	
		ニューススポーツ				○		
		ニューススポーツ				○		
		ニューススポーツ			○			
	7月	期末考査	(期末考査 7/1-7)				3	
		答案返却		○				
		(セーフティ教室・学年集会、終業式)			○			
		(夏季休業中)				○		
	8月	(夏期休業中)						
2 学 期	9月	スポーツフェスティバル練習	・チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てている。 ・選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。			○	4	
		スポーツフェスティバル練習				○		
		スポーツフェスティバル練習		○				
		スポーツフェスティバル練習				○		
		スポーツフェスティバル練習				○		
	10月	スポーツフェスティバル練習	(中間考査 10/14-17)			○	4	
		スポーツフェスティバル練習	・チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てている。	○	○			
		中間考査	・選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。		○			
		スポーツフェスティバル練習		○				
	11月	(農高祭)	(農高祭・振休・ボランティアの日 11/1-11/6)				4	
		長距離走	・自分で設定したペースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやビッチを切り替えて走ることができる。	○		○		
		長距離走				○		
		長距離走			○	○		
		長距離走			○	○		
	12月	長距離走	(期末考査 12/8-12)	○			3	
		期末考査		○		○		
		答案返却、行事				○		
		H R指導、学校行事、終業式				○		
3 学 期	1月	(冬季休業中)	・自分で設定したペースの変化や仲間のペースに応じて、ストライドやビッチを切り替えて走ることができる。				4	
		長距離走		○				
		長距離走				○		
		長距離走		○				
		長距離走		○		○		
	2月	ターゲットバードゴルフ	(自宅学習・入選・採点2/20-25)	○			4	
		ターゲットバードゴルフ	・フェアなプレイを大切にしようとしている。	○				
		ターゲットバードゴルフ	・練習やゲームを行う場面で、チームや自己の活動を振り返り、よりよいマナーや行為について提案している。		○			
		ターゲットバードゴルフ						
	3月	学年末考査	(学年末考査 3/2-6)	○			2	
		答案返却、卒業式予行・卒業式		○				
		HR指導、学年集会、行事				○		
		(行事・特別指導)、修了式、(春季休業中)				○		
	履修上の注意				予定時数計		39	
	特記事項等							

履修上の注意

令和6年度年間指導計画【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組					
芸術Ⅱ	音楽Ⅱ	(2 単位)		4A、4B					
		(A組： 廣野)		(B組： 廣野)					
使用教科書：		教育出版 音楽Ⅱ Tutti+		使用教材等： キーボード、教科書、CD音源、ICT機器等					
学習目標：歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習を通して、音楽表現の幅広いさを学ぶとともに、音楽を詳しく学ぶ。									
観点別の評価基準									
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】					
曲想と音楽の構造や文化的、歴史的及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。		個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。		主体的、協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。					
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思 態 予定 時数				
1 学期	4月	(春季休業中)							
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)	歌唱分野では、音楽Ⅰの復習として、よい姿勢で響きのある声で歌うとともに、旋律や伴奏を聴いて、表現力豊かに歌う技能を身に付ける。楽曲では、楽譜の読み方等について復習するとともに、派生音を含む音程について理解する。						
		オリエンテーション「校歌」		○	○	○	6		
		授業なし							
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	歌唱分野では、音楽Ⅰの復習として、よい姿勢で響きのある声で歌うとともに、旋律や伴奏を聴いて表現力豊かに歌う技能を身に付ける。楽曲では、楽譜の読み方等について復習するとともに、派生音を含む音程について理解する。	○	○	○			
		中間考査						8	
		修学旅行(4学年)			○	○	○		
		歌唱：『発声の練習曲』、『小さな空』 楽典：『派生音を含む音程』		○	○	○			
	6月	歌唱：『発声の練習曲』、『Caro mio ben』 楽典：『派生音を含む音程』	イタリア語の発音やイタリア歌曲について学び、日本歌曲との歌い方の違いについて理解する。楽曲では、楽譜の読み方等について復習するとともに、派生音を含む音程について理解する。	○	○	○	8		
		歌唱：『発声の練習曲』、『Caro mio ben』 楽典：『派生音を含む音程』		○	○	○			
		歌唱：『発声の練習曲』、『Caro mio ben』 楽典：『派生音を含む音程』		○	○	○			
		歌唱：『発声の練習曲』、『Caro mio ben』 楽典：『派生音を含む音程』		○	○	○			
	7月	音楽Ⅱ 期末考査							
		期末考査	(期末考査 7/1-7)					6	
		答案返却							
		(セーフティ教室、学年集会、終業式)							
8月	(夏季休業中)								
	(夏季休業中)								
2 学期	9月	鑑賞：ピアノ『ワグネルのワグネル』、『ワグネルのワグネル』 楽典：『和音の復習、コード進行と機能知声』	器楽分野では、音楽Ⅰの復習として、ピアノの構造や演奏の仕方を復習するとともに、アンサンブルによって偶然できた和音を聴き、楽しみながら演奏する技能を身に付ける。楽曲では、西洋の機能知声に着目しながら、音楽と和音の関係や旋律と和音の関係について理解する。	○	○	○	8		
		鑑賞：ピアノ『ワグネルのワグネル』、『ワグネルのワグネル』 楽典：『和音の復習、コード進行と機能知声』		○	○	○			
		鑑賞：ピアノ『ワグネルのワグネル』、『ワグネルのワグネル』 楽典：『和音の復習、コード進行と機能知声』		○	○	○			
		授業なし							
	10月	鑑賞：ピアノ『ワグネルのワグネル』、『ワグネルのワグネル』 楽典：『和音の復習、コード進行と機能知声』	(中間考査 10/14-17)	○	○	○			
		鑑賞：ピアノ『ワグネルのワグネル』、『ワグネルのワグネル』 楽典：『和音の復習、コード進行と機能知声』	器楽分野では、音楽Ⅰの復習として、ピアノの構造や演奏の仕方を復習するとともに、アンサンブルによって偶然できた和音を聴き、楽しみながら演奏する技能を身に付ける。楽曲では、西洋の機能知声に着目しながら、音楽と和音の関係や旋律と和音の関係について理解する。	○	○	○	8		
		中間考査							
		鑑賞：ピアノ『ワグネルのワグネル』、『ワグネルのワグネル』 楽典：『和音の復習、コード進行と機能知声』		○	○	○			
	11月	(セーフティ教室・農高祭準備)							
		(農高祭)	(農高祭・振休・ボランティアの日 11/11-11/6)	○	○	○			
		鑑賞：ピアノ『ワグネルのワグネル』、『ワグネルのワグネル』 楽典：『和音の復習、コード進行と機能知声』	器楽分野では、音楽Ⅰの復習として、ピアノの構造や演奏の仕方を復習するとともに、アンサンブルによって偶然できた和音を聴き、楽しみながら演奏する技能を身に付ける。楽曲では、西洋の機能知声に着目しながら、音楽と和音の関係や旋律と和音の関係について理解する。期末考査では、ピアノ実技試験とペーパー試験を実施。	○		○	8		
		音楽Ⅱ 期末考査		○		○			
	12月	鑑賞：『青少年のための管弦楽入門』	(期末考査 12/8-12)	○	○	○			
		期末考査	鑑賞分野では、オーケストラの楽器やそれぞれの音色について理解を深めるとともに、「フーガ」や「カノン」といった作曲技法について理解する。		○	○	○	6	
		答案返却、行事							
		HR指導、学校行事、終業式							
3 学期	1月	(冬季休業中)							
		(冬季休業中)							
		鑑賞：『春の祭典』 楽典：『近親調』について	鑑賞分野では、近現代に作られたバレエ音楽を鑑賞し、今までに鑑賞した作品との違いを理解する。歌唱分野では、季節の歌を歌うことを通じて、季節と人間とのかわりについて理解する。楽曲では、「キー(調)」について学習し、音楽のイメージをより詳細にとらえることができるようになることを目指す。	○	○	○	8		
		鑑賞：『春の祭典』 楽典：『近親調』について		○	○	○			
	2月	入学者選抜							
		歌唱：『冬景色』 楽典：『近親調』について			○	○	○		
		授業なし	(自宅学習・入道・採点2/20-25) 鑑賞分野では、近現代に作られたバレエ音楽を鑑賞し、今までに鑑賞した作品との違いを理解する。歌唱分野では、季節の歌を歌うことを通じて、季節と人間とのかわりについて理解する。楽曲では、「キー(調)」について学習し、音楽のイメージをより詳細にとらえることができるようになることを目指す。	○	○	○	8		
		歌唱：『臘月夜』 楽典：『近親調』について		○	○	○			
	3月	歌唱：『臘月夜』 楽典：『近親調』について							
		学年末考査							
		答案返却、卒業式予行・卒業式							
		HR指導、学年集会、行事	(学年末考査 3/2-6)				4		
	4月	(行事・特別指導)、修了式							
		(春季休業中)							
履修上の注意				楽器を大切に扱い、豊かな心で丁寧に学習に取り組みましょう。		予定時数計		78	
特記事項等				特になし					

令和7年度年間指導計画 【様式1】

教科		科目名・単位数		対象学年・組				
英語	英語コミュニケーションⅡ	(	2 単位)	4年A・B組				
教科担当者:		(A組:宮本) (B組:宮本)		(C組:)				
使用教科書:		VISTA English CommunicationⅡ		使用教材等: 作成したプリント				
学習目標		言語能力の本質としての思考力・判断力・表現力の養成を土台として、英語の基礎的な知識や技能の習得、資格試験に合格できる程度の英語力を身に付ける。						
観点別の評価基準								
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】				
既習の事項が身につけており、授業の中で学習したことが適切な場面で使用することができる。		学んだことを異なる場面でも、その論理・場面に応じた内容を表現できている。		学習課題を学んだことを活かして取り組もうとしている。				
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数	
1 学 期	4月	(春季休業中)					6	
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)						
		Lesson 6 Smart Agriculture	・ロボットやAIを用いた「スマート農業」における先端技術を通じて、未来の農業について考えさせる。	○	○	○		
		Lesson 6 Smart Agriculture		○	○	○		
		Lesson 6 Smart Agriculture		○	○	○		
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	・現在完了形の受け身について、形を理解し解釈することができるようになる。 (中間考査 5/14-19)	○	○	○	8	
		Lesson6 Smart Agriculture		○	○			
		中間考査				○		
		ALT①						
	6月	Lesson 7 Smart Agriculture	・「競技かるた」の魅力をを知ることを通して、日本文化への理解を深める。 ・関係代名詞の基礎を理解し、適切に用いることができるようにする。	○	○	○	8	
		Lesson 7 Smart Agriculture		○	○	○		
		Lesson 7 Smart Agriculture		○	○	○		
		Lesson 7 Smart Agriculture		○	○	○		
	7月	ALT②					○	6
		期末考査						
		答案返却						
		(セーフティ教室・学年集会・終業式)	(期末考査 7/1-7)					
		(夏季休業中)						
8月	(夏期休業中)							
2 学 期	9月	Lesson 8 Biologging	・動物や自然環境について「バイオリギング」を通して理解する。	○	○	○	8	
		Lesson 8 Biologging		○	○	○		
		Lesson 8 Biologging	・分詞構文や強調構文など様々な英語の構文を適切な場面で使用することができる。	○	○	○		
		Lesson 8 Biologging		○	○	○		
		ALT③				○		
	10月	Lesson 8 Biologging		○	○	○	8	
		Lesson 8 Biologging		○	○	○		
		中間考査	(中間考査 10/14-17)	○	○			
		The Open Window		○	○	○		
	11月	(セーフティ教室・農高祭準備)						8
		(農高祭)						
		The Open Window	これまでの学習を通して得た知識で小説の内容を英語で理解する。	○	○	○		
		The Open Window	(農高祭・振休・ボランティアの日 11/1-11/6)	○	○	○		
	12月	The Open Window				○	6	
		ALT④						
		期末考査		○	○			
		答案返却、行事	(期末考査 12/8-12)					
	3 学 期	1月	H R指導、学校行事、終業式					6
(冬季休業中)								
(冬季休業中)								
The Christmas Truce			・第一次世界大戦における「クリスマス休戦」について、文化背景や時代を考慮しながら世界平和について考える。	○	○	○		
The Christmas Truce				○	○	○		
2月		The Christmas Truce		○	○	○	8	
		ALT⑤						
		My Dream		○	○	○		
		My Dream	宇宙飛行士野口聡一氏の人生を通じて、職業や夢について考える。 (自宅学習・入選・採点2/20-25)	○	○	○		
3月		My Dream		○	○	○	4	
		My Dream		○	○	○		
		My Dream		○	○	○		
		My Dream		○	○	○		
3月		学年末考査		○	○	○	4	
		答案返却、卒業式予行・卒業式						
		HR指導、学年集会、行事	(学年末考査 3/2-6)					
		(行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)						
履修上の注意						予定時数計	78	
特記事項等								

令和6年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数		対象学年・組				
情報	コンテンツの制作と発信	(2 単位)	4B				
教科担当者:	(A組:) (B組: 将口 美恵子) (C組:)						
使用教科書:	情報の表現と管理 (実教出版)			使用教材等:			
学習目標:	・ 文字・画像・映像・音声などの特色や活用法を学ぶ。 ・ コミュニケーションやプレゼンテーションの基礎的・基本的な知識と技術を習得する。 ・ 情報を管理し活用する能力と態度を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を養う。						
観点別の評価基準							
【知識・技能】		【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】			
情報の表現と管理について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けることができたか。		情報の表現と管理に関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力が養えたか。		適切な情報の表現と管理を目指して自ら学び、情報産業の維持と発展に必要な情報の表現と管理に主体的かつ協働的に取り組む態度を養えたか。			
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定 時数
1 学 期	4月	(春季休業中)					
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)	課題作成の正確性・到達度				
		第1章 情報社会と情報の表現	・ 発問	○	○	○	6
		1節 メディアと情報の表現	・ 観察	○	○	○	
	5月	2節 情報社会における情報の表現		○		○	
		オンライン学習デー(行事)、大型連休					
		第2章 メディアの特性とその表現	(中間考査 5/14-19)	○	○	○	8
		中間考査					
	6月	1節 文字・図解による表現		○		○	
		1節 文字・図解による表現			○	○	
		2節 音による表現	課題作成の正確性・到達度	○		○	
		2節 音による表現	・ 発問	○	○	○	8
	7月	3節 静止画による表現	・ 観察	○	○	○	
		3節 静止画による表現			○	○	
		期末考査					
		答案返却					
8月	(セーフティ教室・学年集会・終業式)	(期末考査 7/1-7)				6	
	(夏季休業中)						
	(夏期休業中)						
2 学 期	9月	4節 動画による表現	課題作成の正確性・到達度		○	○	8
		4節 動画による表現	・ 発問	○		○	
		4節 動画による表現	・ 観察		○	○	
		4節 動画による表現		○	○	○	
	10月	5節 データサイエンスとデータの表現		○		○	8
		5節 データサイエンスとデータの表現	(中間考査 10/14-17)		○	○	
		中間考査					
		5節 データサイエンスとデータの表現		○	○	○	
	11月	(セーフティ教室・農高祭準備)					
		(農高祭)					
		6節 情報の発信	(農高祭・振休・ボランティアの日 11/1-11/6)	○		○	8
		6節 情報の発信			○	○	
	6節 情報の発信		○	○	○		
	7節 コミュニケーションの基礎			○	○		
	12月	期末考査					6
		答案返却、行事	(期末考査 12/8-12)				
H R指導、学校行事、終業式							
(冬季休業中)							
3 学 期	1月	(冬季休業中)					
		第3章 情報の管理	課題作成の正確性・到達度	○		○	8
		1節 情報の管理とドキュメンテーション	・ 発問		○	○	
		1節 情報の管理とドキュメンテーション	・ 観察	○		○	
	2月	1節 情報の管理とドキュメンテーション		○	○	○	
			(4年卒業考査)				
			(自宅学習・入選・採点2/20-25)				
3月	学年末考査					4	
	答案返却、卒業式予行・卒業式	(学年末考査 3/2-6)					
	H R指導、学年集会、行事						
	(行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)						
履修上の注意	定期考査は行わず、授業内の作業・日常点等を総合的に評価する。				予定時数計		78
特記事項等							

教科	科目名・単位数			対象学年・組						
美術	美術Ⅱ	(	2	・	4年A・B組					
教科担当者：(A組：古川仁史) (B組：古川仁史) (C組：)										
使用教科書：	高校生の美術2 116-日文 美Ⅱ-702			使用教材等：	教科書 課題プリント 用具材料他					
学習目標：	美術1の内容を基礎として、各課題により美術表現の幅を広げ、感性を豊かにし、創造的な表現力を高め自己の価値観を形成する。また、美術文化への理解を深めることを目標とする。									
観点別の評価基準										
【知識・技能】			【思考・判断・表現】		【主体的に学習に取り組む態度】					
美術に関する知識と各課題での表現の技術の習得度合いの評価。			美術に関する知識と各課題での表現の技術の習得度合いの評価。		美術に対して興味や関心を持ち、授業に意欲的に参加し、積極的に学習に取り組む姿勢への評価。					
学期	月	指導内容・単元		具体的な指導内容・評価方法		知	思	態	予定 時数	
1 学 期	4月	(春季休業中)		教科書作品模写により生徒各自の美術作品への興味と嗜好を探ると共に描写力の評価。					6	
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)								
		・教員、生徒自己紹介・教科書作品模写				○	○	○		
		・教科書作品模写					○	○		
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休・教科書作品模写		教科書作品模写により生徒各自の美術作品への興味と描写力の評価。「文化祭ポスター」アイデアスケッチでは、課題の理解、絵柄と文字の配置等を評価。			○	○	8	
		中間考査								
		・修学旅行								
		・「文化祭ポスター」アイデアスケッチ								
	6月	・「文化祭ポスター」制作		「文化祭ポスター」制作ではアイデアスケッチでの構図、文字の配置、絵柄の内容を具体的に表現し、配色、絵の具材料の扱いを含め、表現できたかを評価。		○	○	○	8	
		・「文化祭ポスター」制作				○	○	○		
		・「文化祭ポスター」制作				○	○	○		
		・「文化祭ポスター」制作				○	○	○		
	7月	期末考査		(期末考査 7/1-7)					6	
		答案返却								
		(セーフティ教室、学年集会、終業式)								
		(夏季休業中)								
			(夏期休業中)							
		8月								
2 学 期	9月	・「文化祭ポスター」制作		「文化祭ポスター」制作ではアイデアスケッチから完成まで表現できたかを評価。木彫「壁掛け鏡」アイデアスケッチでは課題理解と木の特性を理解しスケッチが出来たかを評価。		○	○	○	8	
		・木彫「壁掛け鏡」アイデアスケッチ								
		・木彫「壁掛け鏡」アイデアスケッチ								
		・木彫「壁掛け鏡」制作								
	10月	・木彫「壁掛け鏡」制作		「壁掛け鏡」では課題理解と木の特性を理解し、スケッチから木材のカット、彫りの技術が的確に出来たかを評価。		○	○	○	8	
		・木彫「壁掛け鏡」制作				○	○	○		
		中間考査								
		(セーフティ教室・農高祭準備)								
	11月	(農高祭)		「壁掛け鏡」課題は長期に渡る制作なので積極的で根気強い取り組みを重視して評価。また作品完成まで彫り、着色が的確に出来たかを評価。					8	
		・木彫「壁掛け鏡」制作				○	○	○		
		・木彫「壁掛け鏡」制作				○	○	○		
		・木彫「壁掛け鏡」制作				○	○	○		
	12月	期末考査		(期末考査 12/8-12)					6	
		答案返却、行事								
		HR指導、学校行事、終業式								
		(冬季休業中)								
	3 学 期	1月	(冬季休業中)		「壁掛け鏡」課題は長期に渡る制作なので積極的で根気強い取り組みを重視して評価。また作品完成まで彫り、着色が的確に出来たかを評価。					8
			・木彫「壁掛け鏡」制作				○	○	○	
・木彫「壁掛け鏡」制作			○	○			○			
・木彫「壁掛け鏡」制作			○	○			○			
2月				(自宅学習・入選・採点2/20-25)					8	
3月		学年末考査		(学年末考査 3/2-6)					4	
		答案返却、卒業式予行・卒業式								
		HR指導、学年集会、行事								
		(行事・特別指導)、修了式、								
		(春季休業中)								
履修上の注意							予定時数計		78	
特記事項等										

78